

# 公開文書

## 課題名：外科治療的治療を施行された基底細胞癌に関する後方視的観察研究

### 1. はじめに

この説明文書は、外科治療後の基底細胞癌に対する関する後方視的観察研究について説明したものです。この説明文書は、当院で行っている臨床試験の内容を理解していただくために用意しました。当研究は筑波大学附属病院臨床研究倫理審査委員会の承認を得て実施しております。

### 2. この臨床試験の概要と対象となる患者さんについて

基底細胞癌で外科治療を受けた方に対して、完全切除率や治癒率、再発率の解析を行い評価します。1997年4月から2020年12月まで筑波大学皮膚科で外科治療を受けられた方で、診療録と腫瘍の病理組織標本が保管されている方が対象となります。

### 3. この臨床試験の意義と目的

日本人の基底細胞癌はほとんどが切除する境界が比較的わかりやすい色素性であり、先行研究の結果では、およそ97%の症例で2mmの切除マージンでの切除が可能であることが示唆されました。しかしながら、約3%で断端が陽性となり得ます(高リスク症例)。そこで、本研究では、それら高リスク症例を臨床的および組織的に識別する方法を見出す新たな方法を探索し、リスク因子を詳しく知る必要があります。

### 4. この臨床試験の方法・研究期間について

本研究では、過去に得られた診療情報(主には診療録、臨床写真と病理組織像およびレポート)から、完全切除率や断端陽性症例の特徴について評価します。従って、これから研究の情報を得るために新たに検査などの侵襲的な行為をお願いする、または行うことはありません。

本研究の実施期間は倫理委員会承認後 ～ 2022年3月31日までとしております。

また、本研究で得た情報は、個人が特定されないように保護された形式で共有します。匿名化された情報は電子的配信により提供されます。

## 5. この臨床試験の進捗状況と結果について

本研究の概要、進捗状況、主な結果は筑波大学皮膚科のホームページで公開します。

## 6. プライバシーの保護について（個人情報）

本研究では、患者さんの個人情報と診療情報を利用します。

臨床研究は、治療法や診断法の評価を科学的・倫理的に行い、正しい結果を得てその結果を公表し、よりよい治療についての情報を医師や患者さんに広く提供することを目的としています。正しい結果を得るためには、患者さんの経過などの情報を、診察を通じて、またはお電話などの方法で長期間にわたり確認することが必要です。そのためには患者さん個人を特定するための情報として個人情報は欠くことのできないものです。

本研究で利用させていただく患者さんの個人情報は匿名化 ID と生年月を基本としていますので、これらの情報だけでは、管理表を見ない限り、お名前や住所などを特定することはできませんのでご安心ください。お預かりする個人情報は個人の人格尊重の理念のもと、適切に保護され慎重に取り扱われるべき大切なプライバシーに関する情報であると認識し、これらの情報が流出したり、目的外に利用されたりしないように保護します。個人情報の利用につき、ご理解とご協力をお願いいたします。

管理している情報に関して、開示、訂正、削除、あるいは第三者への開示、提供の停止を希望される方は、お申し出ください。ご希望の通り対応いたします。

以下が個人情報保護に関する指針の要約です。

1. 個人情報は特定した目的、項目に限り適正に取得、利用します。
2. 取得した情報を用いて解析した結果は、論文や学会発表として公表され

ますが、公表される情報には個人を特定し得る情報は含まれませんのでご安心  
ください。

3. 取得した情報は万全な安全管理対策を講じ、適切に保護し慎重に取り扱  
います。

4. 個人が特定できる形での第三者への開示・提供は行いません。

5. 管理している情報に関して、開示、訂正、削除、あるいは第三者への開示、  
提供の停止を希望される方は、担当医師または問い合わせ窓口までご相談くだ  
さい。

6. 一般的な質問や苦情がある方は、郵送、ファックスあるいは電子メールに  
て、下記の問い合わせ窓口までご連絡ください。

## 7. 施設の研究責任者

問い合わせ窓口： 筑波大学医学医療系 皮膚科

郵 送 先：〒305-8575 茨城県つくば市天王台 1-1-1

ファックス：029-853-3217

電子メール：hf66tobu@md.tsukuba.ac.jp

施設研究責任者： 田中亮多

連絡窓口は問い合わせ窓口と同じです。

研究事務局

田中 亮多